**第２０回観察会　2004年11月19日(金) 12:15～12:55　曇り**

**テーマ『植物園で染料をさがそう』**

**☆ガイドレポート**

今回は今までの観察会とは毛色が違い、染料としての植物という大学内で研究されているものとはちょっと違った観点でのテーマでした。日本人が古来どんな所から色という世界を模索してきたか、そんな話などもしてみたかったのですが、こちらの準備不足でそこまでお話ができませんでした。もし又こんな機会があれば、その時は季節に合った染料植物の色のお話もしていきたいと思っています。

ガイド：有元高太（染色家）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＊今回は観察会終了後、有元さんが染色体験を企画してくださいました。

**☆参加者の感想**

参加者の感想文です。実名・匿名の指定がないかたはすべて匿名にいたしました。ご了承ください。

* ・染色、秋の木々、華の色どりのように自然の染の色、学ばせて頂きました。やさしい色、ためしてみます。　　　　　　　　　　　　（近所のかた）
* ただ植物の名前をおぼえるのではなくテーマがあって楽しい。ウンチクもききながら、新しい事を知るのが楽しくて来ました。１人でみるよりみんなでみるのが楽しいです。　　　　　　　　　　　　（近所のかた）
* 今回は植物染でしたが、同じテーマで四季を通じて続けていただきたい。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（学外のかた）
* 楽しかったです。時間が短いですが、いろいろ発見があって・・・。（近所のかた）
* 始めての世界を教えていただき興味を持って聞きました。本日は実習の時間がありませんが、家でやってみます。　　　　　　　　　（地球研　宮島敏明さん）
* いろんな染め方があるのにびっくり。特に黒が1色では染まらない事が印象に残った。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　‘（学外のかた）
* とても身近に染料があるのだと、新しい発見だった。　　　　　　　（地球研　瀧野佳洋子さん）